

令和6年度 事業計画

社会福祉法人 そのえだ

令和6年度事業計画書

社会福祉法人そのえだ本部

1. 中長期計画

こども基本法、こども大綱が公表され、国の方針として社会全体で子どもの育ちを支えていくことが盛んに伝えられている。これに伴い、各行政の子ども関連予算は軒並み前年比を上回っている。

本法人としては上記の情勢を踏まえ、魅力ある未来をつくるための「持続的成長」を目指した経営を行うとともに、地域に根差した事業の着実な継続や社会貢献活動に取り組んでまいります。現在行っている7つの事業が地域社会の子育ての拠点となり、育児困難家庭に対する積極的な支援に取り組むことをはじめ、障害児、要保護世帯など、地域の多様なニーズに応える保育を継続して提供します。

事業実施にあたりましては、子どもたちの安心安全を第一にし、物価高騰を見据えた予算編成を行い、「こどもまんなか」の立場に立った質の高い保育を提供できる体制を整えます。また、安定した財政基盤の強化、保育の担い手である人材の確保と育成を重点目標とします。

令和4年度に勝田保育園および第二勝田保育園の園長が交代となり、令和6年度は南砂町保育園の園長が交代となる。職員全体を見ても、長年各施設を支えていた職員が50代を迎え、近い将来にある程度まとまった人数の定年退職者が発生することが考えられる。これらのことから法人全体として世代交代の時期に入ったと感じている。

次の世代にスムーズに移行するため、法人本部機能の向上、各施設間の連携が必須となる。連絡を密にし、法人全体を俯瞰する目を各施設長が持つようにする。

2. 短期計画

本部機能強化のため、パソコンの更新をし、事務作業の効率化を行う。昨年度に引き続き、今年度も人事院勧告の大幅な改定が見込まれることから、給与表の改定を検討し、処遇の改善および、人材確保に努める。

近年、江東区にある2保育施設は定員割れの状況が続き、苦しい財政状況に置かれている。背景には様々な要因が考えられるが、各施設がとりうる対策には、おのずと限界がある。抜本的には利用定員の変更を行政に認めてもらう必要があり、引き続き協議を行っていく。

一方、八千代市にある3保育施設は定員を超える園児が在籍している。今後も当該地域では保育需要が継続することが予想されている。しかしながら、各施設では産休育休職員や疾病により休職となる職員が発生しており、人材確保と財政的な安定運営の問題を抱えている。安定した運営を行うための方策を検討し実施する。

令和6年度事業計画書

施設名 南砂町保育園

1. 運営・処遇等方針

今年度も定員を割ってのスタートとなる。昨年のように年度途中での入園が予想されるので職員体制などをその都度整えていく。また園長・主任の交代という節目の年でもあり、何年か振りに新卒での職員も加わることもあるので大切に育てていくと共に、保護者対応など丁寧におこなっていこうと考えている。

昨年に引き続き、保育園入園前のお子さんを持つ地域の方への子育て支援の輪を拡大していきたいと考えている。マイ保育園広場をより一層知って頂くよう情報の発信をしていきたい。

保育園の建て替えから14年が過ぎ、修繕をする箇所が年々増えているが日々の保育や保育園の運営に支障のないように努めたい。

2. 認可定員および利用定員

認可定員 90名

利用定員 78名

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時15分～18時15分
- ・保育短時間 9時00分～17時00分
- ・時間外保育 18時15分～19時15分
- ・開園日 日曜・祭日・年末年始を除き全日開園

4. 職員体制・勤務体制等

- ・施設長 1名 ・主任保育士 1名 ・保育士 13名 ・栄養士 2名
- ・看護師 1名 ・調理師 3名 ・事務員(非常勤) 1名 ・パート保育補助 10名
- ・嘱託内科医 1名 ・嘱託歯科医 1名 ・体育指導員 1名

5. 年間行事計画

4月	1日入園式 2日進級式 11日避難訓練・体育指導 16日春の健康診断 18日幼児保護者会 24日誕生会 25日乳児保護者会	5月	9日避難訓練 10日親子遠足 15日誕生会 24日体育指導
6月	4日歯科検診 7日体育指導 11日避難訓練 12日誕生会 21日体育指導	7月	5日七夕会 6日夏まつり 9日プール開き 11日避難訓練 12日体育指導 17日誕生会
8月	1日AED講習 9日避難訓練 21日誕生会 23日体育指導	9月	2日引き取り訓練・避難訓練 6日体育指導 7日忍者修行 18日誕生会 20日体育指導
10月	4日体育指導 9日誕生会 11日避難訓練 18日体育指導 19日運動会 25日芋ほり遠足	11月	7日歯科検診 8日体育指導 11日避難訓練 20日誕生会 22日体育指導
12月	6日体育指導 11日避難訓練・誕生会 14日クリスマス会 18日もちつき	1月	10日避難訓練・体育指導 15日誕生会 21.22日お店屋さんごっこ
2月	1日お別れ遠足 3日豆まき 7日体育指導 10日避難訓練 12日誕生会 21日体育指導	3月	3日ひな祭り 6日誕生会 7日体育指導 12日お別れ会 16日卒園式

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

☆職員研修・9月から12月にかけて潮見保育園との交換研修

- ・各自クラス状況や関心に応じて、外部の研修に年間通して最低1回は参加。
- ・園内研修を早い時期から行う。

☆職員健康診断・各自の希望医療機関にて5月から9月の間に職員全員とパート職員が順次行う。

☆職員会議・毎月第一木曜日16時30分開始・遅番職員は後日、出席職員より報告をうけ会議録に確認印を押す。(3月は2回)

事前準備を行うことで会議の時間の短縮を行う。

(内容)行事の発案・進行・実行・反省・園長より

事故報告・予定の確認・リーダー報告

☆その他の会議・保育会議・給食会議・勉強会・カリキュラム会議

・幼児会議・乳児会議・リーダー会議

☆災害訓練・東日本大震災を風化させぬよう毎月11日を目途に行う。

- ・9月には引き取り訓練も併せて行う(避難食の試食)
- ・不審者侵入・AED講習
- ・隣の中学校への避難訓練
- ・通報訓練

7. その他(建物改修、設備・備品購入等)

☆その都度対応していきたい。

令和6年度事業計画書

施設名 勝田保育園

1. 運営・処遇等方針

園長が交代し3年目を迎える。「〇〇をする保育」「〇〇ができるようになる保育」から少しずつ変わってきているが、まだ道半ばである。「子どもが中心の保育とは」の問いを常に持ち、学び続ける職員集団であるように園内体制を整える。

効率的な保育計画、日誌等の在り方を検討する。その際には省略化ではなく、省力化となるように注意し、後に活かせる記録となるように配慮する。

8時間勤務のパート職員2名の退職に伴い、新卒者2名を採用した。プリセプター制を導入し、昨年、一昨年に採用した2名の職員を担当者として任命し、お互いに育ちあう関係を築く。

保育実習に係る業務を主任保育士から切り離し、実習指導職員を設置し、より効果的な保育実習が行えるように取り組む。

職員の処遇については処遇改善を経験年数に重点を置いたものではなく、職責に応じたものへ変更を進めていく。

2. 認可定員および利用定員

定員90名のところ、弾力運用により120%増まで積極的に受け入れを行う。

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時00分～18時00分
- ・保育短時間 8時30分～16時30分
- ・時間外保育 18時01分～19時00分

4. 職員体制・勤務体制等

施設長 1名 主任保育士 1名 保育士 16名 非常勤保育士 3名
栄養士 1名 調理師 2名 パート調理師 1名 看護師 1名
事務員 1名 パート保育補助 6名
嘱託内科医 1名 嘱託歯科医 1名 その他 1名(パート用務)

5. 年間行事計画

4月 保育懇談会 5月 遠足・内科検診 6月 歯科検診
11月 運動会・遠足 11月 ミニコンサート 12月 クリスマス会
2月 春まつり(発表会と作品展示)

3月 卒園遠足・保育懇談会・卒園児を送る会(年長親子)

- ・誕生会は基本的に子どもの誕生日当日に行う。
- ・身体測定、避難訓練、などを毎月行う。
- ・保育参観は各クラスで予定を組み実施。

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ・研修 大妻女子大学の石井教授を講師として定期的に招き、1年を通じた保育環境の再構築を図る。(年間で4~5回を予定)
「保育のデザイン研究所」のオンライン研修の年間契約を行い、職員が自由に研修受講できるようにする。
- ・職員会議 全体会議は月1回。小グループでの会議、打ち合わせを適時行うことにより会議時間の削減を行う。
- ・災害訓練 防災係主導で月に1回行う。
- ・健康診断 各人の希望医療機関において実施する。

7. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

1歳児保育室、2歳児保育室の間の引き戸、4歳児保育室、5歳児保育室間の引き戸、それぞれ戸車の損傷したまま使用していたため、引き戸自体が磨滅してしまっている。地震等の際に危険なため、早期に修繕を計画している。
空調の更新は行わずに、都度修繕で対応する予定である。

8. 養育支援

- ・毎週木曜日に行っている保育園開放に来園する地域の保護者への相談事業
- ・在園児を対象に定期的に行っている保育参観等での相談事業
- ・希望する保護者を対象に行っているカウンセリング事業

9. その他

八千代市内は依然として緑が丘地区を中心とした人口増加により、待機児童が増加している状況にある。村上、勝田台地区においては、今後2年以内に大規模集合住宅が完成することにより、子育て世代の増加が見込まれる。現在、村上、勝田台地区に新規施設ができる計画はないが、今後のことについては市当局との連絡を密にし、対応を考えたい。

当園は会計面において若干ではあるが、余裕のある状態であるため、法人本部への繰入れ等について積極的に行い、法人全体の安定的な運営に寄与したい。

令和6年度事業計画書

施設名 第二勝田保育園

1. 運営・処遇等方針

- ・保育理念や方針を職員が認識理解が出来るよう、振り返る場を取り入れる。その日ごとの保育の振り返りも出来るよう、互いに伝え合える場を設ける。
- ・勤務体制により、夕方の職員会議に参加できる人数が限られているので、昼の時間を使った職員会議の場を設け、職員同士の意思疎通、コミュニケーションが図れるよう努める。
- ・保護者に向け、成長の記録や各クラスのドキュメンテーションなどを通して、園での様子や子どもたちの育ちを伝えていく。
- ・職員処遇について、ICT化による連絡帳や記録物など効率化を図れるよう、引き続き進めていきたい。
- ・産休、育休職員が2名となり、正規職員数が少なくなるが、非常勤職員・保育補助職員に保育対応が出来るよう体制を整える。

2. 認可定員および利用定員

定員120名のところ、状況に応じて定員120パーセント近くまで受け入れを予定。

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時00分～18時00分
- ・保育短時間 8時30分～16時30分
- ・時間外保育 18時01分～19時00分
- ・開園日 日・祭日・祝日・年末年始を除き、全日開園

4. 職員体制・勤務体制等

園長1名、主任1名、保育士21名、看護師1名、栄養士1名、調理員2名 事務員1名、用務員1名、パート職員20名、産・育休職員2名(うち1名は5月上旬より)

5. 年間行事計画

4月 歯科検診 5月 遠足・保育懇談会 6月 内科健診
7月 涼風会 8月 水遊び 11月 わくわくフェスタ・遠足
11月 ミニコンサート 12月 クリスマス会

2月 生活展(発表会と作品展示)・防犯講話

3月 保育懇談会・卒園児を送る会(年長親子)

- ・お誕生会は基本的にお子さんのお誕生日当日に行う。
- ・身体測定、避難訓練、クッキングなどを毎月行う。
- ・保育参観は各クラスで予定を組み実施。

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ・研修 3グループに分かれた園内研修を月1回実施、その他園外研修に各人年1回は参加できるように研修時間を確保する。
- ・職員会議 全体会議は月1回。小グループでの会議、打ち合わせを適時行うことにより会議時間の削減を行う。
- ・災害訓練 防災係主導で月に1回行う。非常食を実際に食べるなど、ローリングストック方式を利用し、実際に災害が起きた状態に近い方法での訓練を検討する。
- ・防犯訓練 千葉県警に依頼し、不審者対応や子ども達への防犯講話の機会を設ける。
- ・健康診断 各人の希望医療機関において実施する。

7. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

- ・1階保育室の収納棚、扉設置

8. 養育支援

- ・毎週火曜日に行っている保育園開放に来園する地域の保護者への相談事業
- ・在園児を対象に定期的に行っている保育参観等での相談事業
- ・希望する保護者を対象に行っているカウンセリング事業

9. 小学校接続

- ・学区内の小学校と定期的な情報交換を行い、連携の強化に努める。
- ・学童併設施設である自園の特徴を活かし、在園児が小学校生活に希望をもって臨めるように配慮する。

10. その他

- ・随時、保育園見学の対応を行う。

令和6年度事業計画書

施設名 潮見保育園

1. 運営・処遇等方針

今年度は定員を114名に変更してのスタートとなる。

昨年度と比較して3歳児クラスまでの充足率が高い状態でスタート出来るが、財政運営上厳しい状況が続くのを覚悟している。

次年度は定員を110名に減員する事が決定しているため、何とか頑張っていきたい。

昨年度実施された保護者アンケートで高い満足度をいただいたが、内情は不適切保育一歩手前の様子も見受けられ、園内研修の実施方法や取り組みを工夫して、保育の質を高める努力を行っていく。

2. 認可定員および利用定員 認可定員114名(4月1日時点入所児童数)

0歳児12名(8名)・1歳児15名(15名)・2歳児18名(18名)

3歳児21名(20名)・4歳児22名(15名)・5歳児21名(23名)

3. 開園日・開園時間

・保育標準時間 7時30分～18時30分

・保育短時間 9時00分～17時00分

・延長保育 18時30分～19時30分

4. 職員体制・勤務体制等

施設長1名・保育士21名・事務員1名・看護師1名・栄養士1名・調理師2名

用務員1名・非常勤保育士4名・保育補助員3名(計35名)

5. 年間行事計画

5月 乳児&幼児保護者会・全園児健康診断 6月 全園児歯科検診

7月 プール開き・夕涼み会 10月 運動会・親子遠足・芋ほり遠足

11月 全園児健康診断&全園児歯科検診 12月 クリスマス会

2月 お別れ遠足 3月 各クラス保護者会・卒園式

0歳児健康診断は毎月第一金曜に実施

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ・研修 全員が園外での研修に1回は参加する。
南砂町保育園との交換研修は可能であれば実施する。
- ・職員会議 全体会議は月1回。それ以外に障害児会議・給食会議
カリキュラム会議・乳児&幼児会議を実施する。
- ・災害訓練 月に1回実施。年2回は津波想定 of 訓練を実施。

7. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

課題となっていた屋外木製遊具の補修は、区の補助金を利用する事で実施出来たので、次なる課題は保育室前のテラス部分の補修工事。
加えて区の指導検査のたびに指摘を受けている園内掲示板の改修も行いたい。
また、12年使用している事務室のパソコンもそろそろ限界です。

8. その他

区の「子育て支援地域活動」に則った「まいほいくえんひろば」事業は園庭・ホール・プールの開放、保健・離乳食相談等の事業を実施し、地域に貢献するとともに、この園のアピール活動という視点をもって行いたい。

国が令和8年度より本格実施を予定している「こども誰でも通園制度(仮称)」に向けた取り組みとして、区が実施予定の「未就園児の定期的な預かり事業」は私立保育園では5園を対象として実施予定。区より非定型一時保育事業と絡めて話があった。一時保育を20年実施しているのである程度のノウハウは蓄積あるが、積極的に手を挙げる事にはためらいがある。

令和6年度事業計画書

施設名 村上南保育園

1. 運営・処遇等方針

昨年に引き続き、新しい職員を含め、保育に対する考え方・取り組み方の共通理解を深め、保育の質の向上に努めていく。また、園内研修を充実させ学びに対する意識を高めていけるようにしていく。

職員の処遇については、記録物をICT化しているがより効率化できるように、できる限り改善に努めていく。

2. 認可定員および利用定員

定員100名のところ定員に対して120%増の上限まで受け入れ予定

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時00分～18時00分
- ・保育短時間 8時30分～16時30分
- ・時間外保育 18時01分～19時00分
- ・開園日 日・祭・年末年始を除き全日開園

4. 職員体制・勤務体制等

- ・園長 1名 ・主任保育士 1名 ・保育士 19名 ・非常勤保育士 6名
- ・パート保育補助員 8名 ・看護師 1名 ・事務員 1名 ・栄養士 1名
- ・調理師 1名 ・調理員 1名 ・パート調理員 2名 ・パート用務員 1名

5. 年間行事計画

- 4月 クラス懇談会 5月 こいのぼり散歩 歩き遠足
- 6月 歯科検診 内科健診 歯磨き指導 7月 夏まつり 水遊び
- 10月 運動会 ハロウィンごっこ 11月 焼き芋会 歩き遠足
- 12月 内科健診 クリスマス会 2月 生活展(発表会と作品展示)
- 3月 卒園親子遠足・保育懇談会・卒園児を送る会(年長親子)
- ・お誕生会は基本的にお子さんのお誕生日当日に行う。
- ・身体測定、避難訓練、クッキングなどを毎月行う。
- ・保育参観は各クラスで予定を組み実施。

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ・職員研修 園内研修の実施。乳児・幼児に分かれ月1回勉強会を行う。
その他園外研修に各人年1回は参加できるようにする。
キャリアアップ研修に参加していく。
勝田保育園、第二勝田保育園との合同研修会(11月)
- ・職員会議 全体会議は月1回。リーダー会は月1回。
小グループでの会議、打ち合わせを適時行うことにより会議時間の削減を行う。
- ・災害訓練 避難訓練係主導で月に1回行う。
消防署立ち合いの消防訓練、警察立ち合いの不審者訓練。
- ・健康診断 各人の希望医療機関において実施する。

7. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

厨房裏の門の老朽化が激しく開閉困難な上、開閉時の金属音が近所迷惑に感じるほどである。門の改修と駐輪場・1台分の駐車場の整備を含めた改修を予定している。また、園を囲むフェンスの老朽化も顕著であり、修復しながら様子を見ているところなので、フェンスの改修の検討も今後進めていく。

8. 養育支援

- ・毎週水曜日に行っている保育園開放に来園する地域の保護者への相談事業や地域の保護者の保育園見学を行う
- ・在園児を対象に定期的に行っている保育参観等での相談事業
- ・希望する保護者を対象に行っているカウンセリング事業

9. その他

村上駅前に大規模なマンションを建築中 2025年春入居開始、また駅前の娯楽施設跡地もマンション建設予定と、村上地区の人口が一気に増えることが予想される。保育園入園のための見学者や問い合わせが多くなると思われるので、対応に不備がないようにしていく。

令和6年度事業計画書

施設名 きっずクラブ潮見

1. 運営・処遇等方針

令和年度は開設以来の利用人員34名での少ないスタートになる。3年生から2年生、2年生から1年生とだんだんと在籍人数が少なくなっている状況がある。ただし毎年行われている保護者アンケートでは高い評価をいただく事が続いているので、運営の内容に問題があるとは考えていない。区が今後どのような方針を打ち出してくるか若干の不安がある。

発達支援学校に通学する、知的障害があり極めて多動な3年生2名が引き続き在籍で、彼らの動きには引き続き配慮が必要。また、要保護支援家庭からの児童も多く、彼らや保護者へのサポートも引き続き行っていく。

2. 利用人数

1年生10名・2年生11名・3年生13名 計34名

3. 開所時間

- ・学校開業時 下校後～18時
- ・長期休業時 8時～18時
- ・土曜日 8時30分～17時

4. 職員体制・勤務体制等

常勤指導員3名・非常勤指導員2名・補助員1名

土曜日は常勤指導員1名+補助員1名の体制で保育を実施する。

常勤指導員1名を新たに採用する。

5. 年間行事計画

4月 入学おめでとう会 夏季休業期間中に遠足・社会科見学・お昼づくり

納涼パーティーを実施予定 10月 ハロウィンパーティー

12月 親子お楽しみ会 1月 木工工作&展示

3月ドッジボール大会・お別れ会

6. 職員研修

- ・開催があれば全員が園外での研修に1回は参加する。

7. 保護者会及び個人面談(変更や実施しない場合もあり)

7月・12月・3月に保護者会全体会を実施予定。

前期・後期に全世帯を対象に個人面談を実施する。

8. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

区の担当部署と協議の上実施する。

9. その他(変更や実施しない場合もあり)

区の南部保険相談所が主催している潮見地区の「赤ちゃんひろば」に会場を提供し、運営のサポートを行う。

令和6年度事業計画書

施設名 上高野学童保育所

1. 運営・処遇等方針

・今年度も職員の交代が無く、子ども達への不安や戸惑いは少なく保育が進められるのではと感じる。学校休業期間の保育時間が、朝30分早くなる。昨年度と同様に勤務体制を見直し、構築を行う。あらかじめ登園状況を把握し、勤務体制を整えていく。

2. 認可定員および利用定員

今年度については、定員60名に対して62名受け入れる予定である。

3. 開園日・開園時間

・通常時 放課後～19時00分

・土曜日 8時00分～19時00分

※学校休業期間 7時30分～19時00分（令和6年度より）

4. 職員体制・勤務体制等

正規職員2名、パート職員8名(曜日により交代勤務)